



竹林

白河市立五箇中学校だより

No. 1

発行 行 令和4年4月8日
発行責任者 校長 小林 敏史



令和4年度、いよいよスタートです！

皆さん、初めまして！今年度から五箇中学校長を務めることになりました小林敏史です。今年度は、私を含め以下の6名の職員が新たに着任しました。6名全員、皆さんとお会いできる日を楽しみにしていました。これからの1年、皆さんと一緒にこの五箇中学校をさらに素晴らしい学校にしていきたいため頑張ります。どうぞ、よろしくお願い致します。

校長	小林 敏史 (白河第二中学校より)	非常勤講師	吉越 美絵 (埴中学校より)
教諭	金澤 隆広 (白河第二中学校より)	主事	藤田 芳枝 (五箇小学校より)
養護教諭	鈴木千絵里 (白河南中学校より)	学校司書	鈴木 佐知 (信夫一・二・大屋小学校より)



※ 先生方の担当学級や教科については、6日付の各学年の通信をご覧ください。

令和4年度第1学期始業式 式辞 ※ 抜粋

3年生の皆さんにとっては、最高学年として、また中学校最後の1年になります。進路選択の決定をすべき1年でもあります。日々の学習に力を傾けることはもちろんですが、目先の進路、つまり高校進学のことだけに目を奪われてはいけません。将来どんな大人になりたいか、どんな生き方をしていきたいか、そのために今、どうあるべきかという、広く長い視点を持って物事を考える習慣を身につけてください。

2年生の皆さん、2年生という学年は、3年間の折り返し地点を迎える学年になるということです。あと2年ではなく、残り半分という意識で、様々なことにチャレンジし、自分の可能性を大きく広げる年にしてください。

さて、新しい1年がスタートします。このようなとき、私自身とても大切にしていることがあります。それは、心の引き出しを整理するという事です。

昨年度のことをちょっと思い浮かべてみてください。昨年1年間、一番楽しかったこと、嬉しかったこと、悲しかったこと、悔しかったことは何でしょうか。様々なことがあったと思います。それが心の中に散らばっています。散らばったままだと、何かのきっかけでそのことが思い出されるのですが、そのことが自分自身にとってマイナスになって働くことがあります。

例えば、悔しい、悲しい、後悔している出来事、起きてしまった過去の出来事は、どんなに悔やんでみたところで変えられません。そのことにいつまでも縛られて、悔やんだり愚痴をこぼしても何も変わりません。そんなことをしていたら、暗い1年になってしまいます。楽しいことも同じ。思い出として心に残すことは大いに結構ですが、「あの時は良かったな」と引きずりすぎると「それに比べて今は楽しくない」という、悪い比較をしてしまいます。

だから、新しいスタートを切るときはそれらのことを一度心の引き出しに整理してしまっておきましょう。しまうといっても、きれいに消し去ることはありません。新しい年を迎えるときは、新しい引き出しを開けて、これから起こる様々な出来事を通して感じたこと、思ったこと、考えた事をきちんと入れていきましょう。前の年の引き出しが開いたままだと、今お話ししたように引きずってしまいます。きちんと閉めておきましょう。そして時々開けて、自分の行動を正す参考にしましょう。

つまり「あの時はこうだった。だから今回はこうすればいいんだ」「こうすればもっとうまくいくはずだ」というように、前向きに考え、やるべきことを一つ一つ実践することです。

そのときに大切にしてもらいたいのは次の3つの心構えです。

1つめは「逃げないこと」。困難なことや難しいことから逃げずにあえて挑戦しましょう。2つめは「負けないこと」。挑戦しただけと思う様に行かないときに、途中で投げ出しそうになります。そんな自分の弱さに負けないようにしましょう。3つめは「諦めないこと」。たとえ結果が自分の納得のいかないものだとしても「次こそ」「もう1回」と挑戦を続けましょう。

この3つの心がけを大切にしながら、これから始まる1年間という時間が皆さんにとって、かけがえのない最高の1年になる事を心から願っています。

校長 小林 敏史

< 次週の予定 >

11	月	Tタイム 交通安全教室(5校時) 奉仕部会
12	火	身体測定(4校時) ※職員の研修会のため12:30下校
13	水	Tタイム ふくしま学力調査(2年生)
14	木	Tタイム 部活動入部式
15	金	Tタイム 週番引継ぎ会



◇◇ 今週の言葉 ◇◇

さあ、いよいよ新たなスタートです。
昨年自分を
一歩でも二歩でも超えられるように、
日々新たな挑戦をし続けましょう！

